

湿地再生の今後の進め方（案）

渡良瀬遊水地第2調節池の湿地再生は、基本計画に沿って試験施工、検証施工に取り組む、様々な湿地再生手法の試験導入、再生状況のモニタリングを実施してきました。

その結果として得られたこれまでの知見を「(仮称) 渡良瀬遊水地における湿地再生の手引き」としてとりまとめ、これに沿って引き続き掘削を行い、湿地再生を図っていきたいと考えています。

これまで、基本計画により「渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会」の基に設置された「渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会」では、湿地再生手法の検討とその評価についてご助言等をいただくなど、よりよい湿地保全・再生を目指してまいりましたが、この手引きのとりまとめによりモニタリング委員会はその役割を完了とし、新たな「渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会」に一元化して今後の湿地保全・再生の状況をご確認いただきたいと思います。

今回、両委員会を同時開催し、今後の進め方についてご了解をいただければ、平成31年度から新たな体制でスタートしたいと考えています。

H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
試験施工											
				検証施工							
							結果の総括				
									引き続き掘削		
○	○	○	○	○	※●親委員会委員の出席		○●	○●	○●	→	

モニタリング委員会

- ・湿地再生の手引き（素案）
- ・モニタリング計画（素案）
- ・基本計画改定版（素案）

親委員会+モニタリング委員会

- ・湿地再生の手引き（案）
- ・モニタリング計画（案）
- ・基本計画改定版（案）

新たな委員会へ移行

- ・毎年秋の委員会開催と年度末に調査結果資料の配付を想定

図 これまでの委員会運営状況と今後の進め方（案）

(平成 31 年度以降)

渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会 名簿 (案)

委員

(学識者等)

青木 章彦	作新学院大学女子短期大学部 教授
浅枝 隆	埼玉大学大学院 理工学研究科 教授
岡島 秀治	東京農業大学 名誉教授
栗原 隆	栃木県立博物館 主任研究員
佐藤 邦明	埼玉大学 名誉教授
清水 義彦	群馬大学大学院 理工学府 教授
田中 宏明	京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 教授
鷺谷 いづみ	中央大学理工学部 人間総合理工学科 教授

(敬称略、五十音順)

(渡良瀬遊水地を活動拠点とする団体)

内田 孝男	わたらせ未来基金 事務局長
関口 明	渡良瀬遊水地野鳥観察会 会長
高松 健比古	渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会 代表世話人

(敬称略、五十音順)

オブザーバー

(行政)

栃木市総合政策部	遊水地課長
小山市建設水道部	建設政策課長
野木町総合政策部	未来開発課長